

こんにちは
横浜市議員

日本共産党

週刊ニュース

古谷やすひこです



古谷やすひこ事務所

日本共産党鶴見区委員会内
横浜市鶴見区潮田町2-120-2



公式LINE

電話 045-504-5121

FAX045- 504-7331

ﾌﾞﾛｸﾞ: 古谷やすひこ
で検索を

横浜市が新年度予算案を発表

令和7年度予算案の特徴

令和7年度は、「横浜市中期計画2022-2025」の総仕上げをするとともに、能登半島地震を契機とした新たな防災・減災対策や、循環型社会・カーボンニュートラルの取組など、変化の激しい社会環境への対応を進めます。



詳細市HP

令和7年度予算規模

	令和7年度	令和6年度	増▲減	増減率
一般会計	1兆9,844億円	1兆9,156億円	689億円	3.6%
特別会計	1兆3,649億円	1兆3,079億円	570億円	4.4%
公営企業会計	6,387億円	6,110億円	277億円	4.5%
総計	3兆9,881億円	3兆8,345億円	1,535億円	4.0%

画像：市HPより 「横浜市 予算」で検索を

65

【新年度予算案で注目している事業】

防災・減災対策の推進

- ・地震火災対策の強化（2億8000万円）
- ・木造住宅耐震化の促進（1億2000万円）
- ・避難所環境の向上（49億4700万円）など

おやこ More Smile Package+

- ・預けやすいまちヨコハマの推進（4億2700万円）
- ・図書館の魅力向上…新たな大型図書館の整備等構想策定、図書サービスへのアクセス性向上など（6億円）

誰もが暮らしやすいまちづくり

- ・地域交通（ミニバス等）の導入促進（3億2200万円）
- ・敬老パスを、運転免許証を返納する75歳以上の方に3年間無料交付、一部地域交通適用（137億2500万円）など

総合的ながん対策

子宮頸がん検診無料対象年齢拡大等、65歳がん検診の無料化、70歳以上精密検査の無料化（11億7800万円） など

にぎわい・経済活性化の取組（要注意）

- ・水際線のにぎわい創出（1億3000万円）
- ・山下ふ頭再開発の新たな事業計画の策定に向けた検討（6400万円）
- ・戦略的なにぎわいの創出（2億9000万円） など

グリーン社会の実現に向けた取組

- ・マンション再エネ電気一括受電の設備等補助（1700万円）
- ・全ての公共施設のLED化推進（72億9900万円）
- ・更なるプラスチックのリサイクル（1億3200万円）など

予算案の特徴
など報告する

市政要望懇談会を開催します！

皆さんの市政・暮らしのご要望を寄せてください

裏面
FAX

2月15日10～11:30 党神奈川県委員会5F会議室（定員30人）

JR東神奈川駅より徒歩5分 参加費無料 後日団HPで録画配信します

●新年度予算案の特徴 ●寄せられた市民要望と党市議団の見解など